

このたびの台風 19 号により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますと共に、そのご遺族の方々に心よりお悔やみを申し上げます。また、被災されたすべての皆様にご心よりお見舞いを申し上げます。弊社と致しましては、被災地の一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げますと共に、全社一体となり復旧支援に取り組んで参ります。

高田松原津波復興祈念公園 防潮堤のり面緑化でグランドセル G-200LP の採用 グランドセル® のり面保護工法

仙台営業所 太田 彰彦 (札幌市 出身)

岩手県陸前高田市に整備中である高田松原津波復興祈念公園は、東日本大震災による犠牲者の追悼と鎮魂、震災の記憶と教訓の伝承、国内外に向けた復興に対する強い意思の発信を目的としており、敷地内には7万本の松が流される中1本だけ津波から耐え抜いた「奇跡の一本松」があり、復興を象徴する重要拠点となっています。海辺には日本でも有数規模の防潮堤(高さ12m、延長約2,000m)が建設されており、復興祈念公園が整備される中、防潮堤1:2.0のコンクリートのり面を緑化する為、植生基盤保護材として、グランドセル®G-200LP、長繊維不織布トレップ®TT-500が採用となりました。

グランドセルを使用することで最小限の覆土で防潮堤に緑化基盤を安定させ、緑化することが可能となりました。全体計画、約25,000㎡ののり面緑化計画があり、今回は奇跡の一本松付近と9月22日にオープンした東日本大震災津波伝承館(いわてTSUNAMIメモリアル)・道の駅「高田松原」付近ののり面で施工が完了しました。

来年2020年には、東京オリンピック関連イベントや聖火ランナーの中継地点などさまざまなイベントに向け更なる整備が進んでおります。

【奇跡の一本松付近 施工中】



【奇跡の一本松付近 完成】



【スロープ部 施工中】



【スロープ部 完成】



■ 施工概要

施 主：岩手県大船渡土木センター

工 事 名：高田松原津波復興祈念公園整備工事

施工会社：株式会社平野組

使用目的：防潮堤斜面緑化基盤の安定 (1:2.0、H12m、全体施工延長 約 2,000m)

使用規格：グランドセル G-200LP、トレップ TT-500



今回はジオセルをご使用いただいた「三軌建設株式会社」様からのご意見やご感想を紹介します。



平成筑豊鉄道 令和コスタ行橋駅の新設に グランドセルマットレス工法を採用 グランドセル® マットレス工法

三軌建設株式会社 福岡支店土木課 工事主任 小村 健

■ 全体計画

掘削→地盤対策(グランドセルマットレス工法)→L型擁壁(新駅)→スロープ(新駅)
→埋戻し→建築工事(エムエスハウゼ様)
→付帯工・舗装

新駅開業を急いでいた平成筑豊鉄道株式会社様の発注で他の鉄道でも採用実績のあるグランドセルマットレス工法が採用され、今回はじめて施工したものの、熟練工が不要なく施工ができました。

■ 設計数量

- ・グランドセル(ロス率約10%)
G-150MP: 134.5㎡
G-200MP: 183.3㎡
G-200SP: 139.5㎡
- ・トレップTT: 602.7㎡
- ・樹脂アンカーピン: 370本
- ・砕石: 85㎡

■ 使用目的

新駅L型擁壁、重力式擁壁設置個所の地盤改良

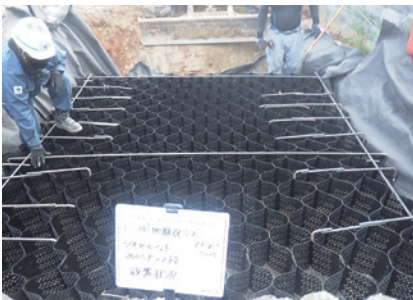
■ 現場評価

【長所】

- ・工期の短縮
(地盤改良材の添加量・有害物等の算定:通常3週間が不要)
- ・熟練工が不要
- ・地盤改良材として支持層の深さを低減できる
(今回t=300~400)
- ・グランドセル、不織布等、材料が軽量で人力運搬できる

【短所】

- ・不織布で外周を覆う必要があり、不織布を広げるスペースが必要
- ・支障物や規格外の幅を施工する場合加工が必要
- ・施工の工程の多くに人力を要する



1. グランドセル設置



2. 中詰材充填・転圧



3. 不織布(トレップTT)巻込み完了



4. L型擁壁設置



5. 工事完了

■ 施工概要

施主: 平成筑豊鉄道株式会社
工事名: 行橋・美夜古泉間新行橋駅乗降場新設
施工会社: 三軌建設株式会社 福岡支店土木課
施工時期: 2019年4月25日~2019年8月23日
使用品番: G-150MP、G-200MP、G-200SP
施工規模: 約421㎡ / ・127㎡ (150MP)
・171㎡ (200MP)
・123㎡ (200SP)



東京インキ株式会社
TOKYO PRINTING INK MFG. CO., LTD.
<http://www.tokyoink.co.jp>

本社 / 〒114-0002 東京都北区王子 1-12-4 TEL.03-5902-7627
札幌営業所 / 〒065-0020 札幌市東区北二十条東 18-2-1 TEL.011-784-7772
仙台営業所 / 〒980-0801 仙台市青葉区木町通 2-1-18 TEL.022-274-3531
新潟営業所 / 〒950-0087 新潟市中央区東大通 1-2-25 TEL.025-245-3141
名古屋支店 / 〒460-0022 名古屋市中区金山 1-12-14 TEL.052-331-1515
大阪支店 / 〒543-0013 大阪市天王寺区玉造本町 1-28 TEL.06-6761-0077
広島営業所 / 〒732-0827 広島市南区福荷町 5-18 TEL.082-568-4400
福岡支店 / 〒816-0912 福岡県大野城市御笠川 3-13-5 TEL.092-503-8979